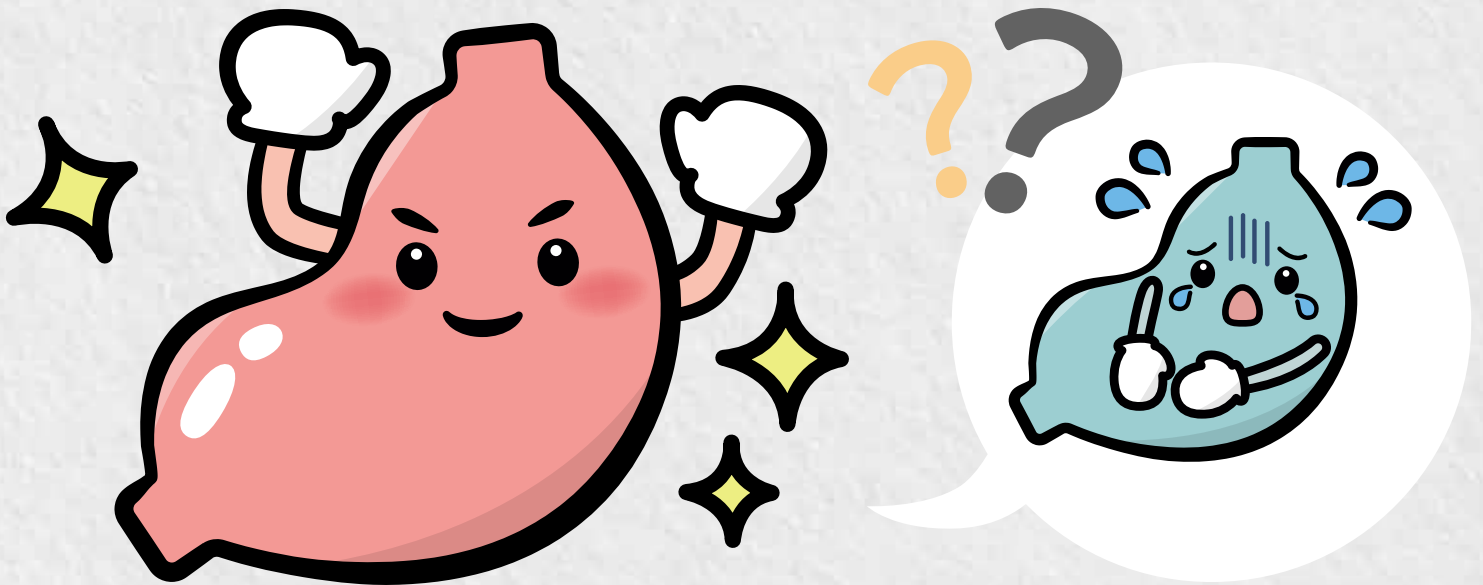


名古屋市は令和4年10月から
胃がんリスク検査を
開始します。

まずはご自身の

胃がんリスクを 知ることから。

将来の胃がんリスクをA群からD群に分類し、適切な治療を受ける等の健康保持につなげます。



[対象者]

名古屋市内にお住まいの **40歳以上59歳以下の方**
(年度末3月31日時点の年齢)

※特例として昭和38年4月1日～昭和39年3月31日までにお生まれの方は、
令和6年3月末日まで受診できます。

ただし次の方は対象外となります

- ①過去にピロリ菌の除菌治療を行ったことのある方
- ②上部消化器(食道・胃・十二指腸)について、自覚症状がある方、
消化性潰瘍又は逆流性食道炎で治療中の方
- ③胃酸分泌抑制薬(主にプロトンポンプ阻害薬)を検査前2か月以内に
服用している方
- ④胃切除後の方
- ⑤腎機能障害(目安:クレアチニン値が3mg/dl以上)の方
- ⑥免疫機能低下、ステロイド投与、免疫抑制剤投与している方
- ⑦過去に名古屋市が実施する胃がんリスク検査を受診した方

[実施場所]

市内の協力医療機関は
こちらの二次元コードを
読み込みお調べいただけます。



[検査内容]

ピロリ菌検査、ペプシノゲン検査
(問診と採血を行います。)

[検査料金]

500円 (免除制度あり)

